相談してみませんか? ~成年後見制度~

私たちも高齢になり、 障がいのある子の財産管理が心配。



いろいろな書類が届くが 手続の仕方がよく分からない。



親の物忘れが多くなり、 不要なものを 購入しないか心配。



成年後見制度とは、知的障がい、精神障がい、認知症などによって、ひとりで決めることに不安や 心配のある人が、預貯金などの財産を管理したり、介護サービスや施設入所に関する契約や手続きを したりするときに、裁判所に選ばれた援助者(後見人等)から支援を受ける制度です。

これからも安心して暮らしていくために、「成年後見制度」の利用を考えてみましょう。

おたずね/出雲市役所 高齢者福祉課(高齢者に関すること) ☎21-6967(直通)

福祉推進課(障がい者に関すること) ☎21-6691(直通)

出雲成年後見センター

☎22-8097

出雲市社会福祉協議会 いずも権利擁護センター 四25-0955



パートを始めます!

市役所に出向かず、無料でマイナンバーカードを作成できます。

企業や自治会、各種グループ等での申込みをお待ちしています!まずは、お気軽にご相談ください。

予約方法

電話で予約申込みを受付します。

対 象 者/出雲市に住民登録のある方 (5名以上のグループで申込みをお願いします)

出張日時/平日の午前10時から午後4時まで (打合せのうえ決定します)





申込から受取までの流れ

① 申込

- ・希望日の10日前までに、希望の日時、人数をご連絡ください。
- ・日程調整のうえ、訪問日を決定します。

② 指定の会場で申請受付

- ・本人確認書類をお持ちください。 (詳しくは事前申込の際にお伝えします。)
- ・申請書を記入し、写真撮影(撮影無料)を行います。

③ 受取

- ・マイナンバーカードは1か月程度で、できあがります。
- ・できあがったマイナンバーカードは、ご自宅に郵便でお送り します。

申込み・おたずね/市民課 ☎21-2315

里親になりませんか



~子どもたちに家庭のぬくもりを~

さまざまな事情により、家族と一緒に生活することができない子どもたちがいます。里親とは、こうした 子どもたちを自分の家に迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。

里親の家庭で愛情に包まれて家族の一員として暮らすことにより、子どもたちは一人の人間として大切に され、愛されているという感覚を持ちながら育つことができます。

~子どもたちのために、あなたにもできることがあります~

里親には、子どもが親と一緒に生活できるようになるまで養育する「養育里親」と、 養子縁組により養親となることを希望する「養子縁組里親」があります。(このほかに 専門里親、親族里親もあります。)

子どもが好きで、愛情と熱意を持って、真心を込めて養育してくださる方を求めてい ます。養育里親の場合は、長期の養育だけでなく、月に1~2回程度、主に土日や長期 休み中に数日間といった短期間の家庭生活体験をさせてくださる方も求めています。



里親となるための流れ(養育里親の場合)

家庭訪問

●里親制度に関心がある方は、出雲児童相談所(☎21-0007)までお問い合わせください。

おたずね/子ども政策課 ☎21-6604 FAX 21-6413 メール soudan@city.izumo.shimane.jp

事業者の皆さまへ

令和6年度のふるさと寄附返礼品を募集します!

出雲の特産品のPRにつながる、ふるさと寄附返礼品のご提案をお待ちしています。 出雲の自慢の特産品を全国へ発信し、一緒に「出雲」をPRしていきましょう! 詳しくは、出雲市ふるさと納税特設サイトをご覧いただくか、縁結び定住課まで おたずねください。

応募資格)市内に本店または営業所等を有する事業者で、市税等の滞納がないことなど。

募集する返礼品の要件〉

- ①出雲市内で生産・製造・加工された品であること。
- ②商品金額(税込)は3.000円以上で設定します。(送料別)
- ③年間を通じて安定的に供給できる品であること。 ただし、期間限定品(1か月以上)、数量限定品(50個以上)も可とします。
- ④ 寄附者への返礼品の発送は、市からの依頼に基づき、事業者において 行っていただきます。
- ※詳しくは募集要項をご確認ください。

応募方法

①応募期間 令和6年1月15日(月)まで

(持参の場合は、平日の9:00~16:30。ただし、12月29日~1月3日を除く)

②提出書類 出雲市ふるさと寄附返礼品提案申込書

出雲市ふるさと納税 特設サイト



出雲応援寄附 Q 検索



